

授業科目名	【G】 商法(会社法) I	区分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2		
		選択必修						
科目区分	専門科目							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブタイトル	株式会社の特徴を理解しよう①(特にコーポレートガバナンス)。			担当者	清水 太郎			
授業概要	【概要】	<p>株式会社に関する基礎的な概念および判例を理解することを目的とします。具体的には、株式の概念と機能、株式会社の機関等について学習します。なお、予習の際は、指定教科書の青字になっている部分に留意し、発展学習は飛ばして構いません。【AL】なお、教室の規模や履修人数にもよるが、教員から学生へ講義中に質問等を行うことがある。</p>						
	【到達目標】	<p>株式会社に関して、株式とは何か、株式会社はどのような組織によって構成されているか、また、それらの機関はいかなる権限等を有するか等、基礎的な概念および判例を理解し、他者に説明できることを目標とします。</p>						
履修条件	原則として民法概論および商法概論の単位を取得していること。							
アクティブラーニングの方法	【-】	事前学習型	【-】	反転授業	【-】	調査学習	【-】	フィールドワーク
	【-】	双方向アンケート	【-】	グループワーク	【-】	対話・議論型授業	【-】	ロールプレイ
	【-】	プレゼンテーション	【-】	模擬授業	【-】	PBL	【○】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	- (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	- (当てはまらない)						
他科目との関連性	私法の一般法は民法ですが、民法の原則が会社法でどのように修正されているのかを理解・意識すると、興味がわくものと思われます。							
教科書	近藤光男ほか『基礎から学べる会社法第5版』(2021年・弘文堂)							
参考書	神作裕之ほか『会社法判例百選第4版』(2021年・有斐閣)							
評価方法	定期試験(100%)							
フィードバック方法	定期試験終了後、Google Classroomでの模範解答等、解説を行います。							
評価基準	講義で解説した基本的な概念および判例をどの程度理解しているかによって、S~Fをつけます。具体的には、「理解度確認クイズ」は講義の復習レベル、「期末考査」は、「理解度確認クイズ」より少し難易度が高めの「法学検定スタンダード」レベルの問題で、講義の内容を十分によく理解していればS(90点以上)、よく理解していればA(80点以上)、そこそこ理解していればB(70点以上)、最低限の理解であればC(60点以上)とし、最低限の理解に到達していない学生は、その程度に応じて、やや劣るのであればD(59点以下)、劣るのであればE(39点以下)、評価不能であればFとします。							

授業科目名	【G】	商法(会社法) I	区分	開講年次	【G】2	単位数	【G】2
			選択必修				
授業回数	授業内容						
1	講義のイントロダクション、株式会社制度の概要						
	予習:	教科書p1～p9(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
2	株式会社の意義、会社法の規制、株主と経営者との関係						
	予習:	教科書p9～p20(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
3	株式会社と証券市場の関わり、会社法とコーポレート・ガバナンス、企業の社会的責任						
	予習:	教科書p20～p28(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
4	設立手続の概要、定款の作成、出資の履行						
	予習:	教科書p29～p40(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
5	会社機関の具備、設立の登記、設立の瑕疵、設立関与者の責任						
	予習:	教科書p40～p54(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
6	株主の責任・権利、株式の内容						
	予習:	教科書p55～p66(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
7	株式の買取請求、株主名簿、株式の譲渡						
	予習:	教科書p66～p84(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
8	株式の担保化、株式の併合・分割・無償割当て、単元株式制度						
	予習:	教科書p84～p98(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
9	自己株式の取得、株券発行会社						
	予習:	教科書p98～p112(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
10	機関の意義、株式会社の機関の設計、株主総会						
	予習:	教科書p113～p128(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
11	取締役・取締役会、会計参与						
	予習:	教科書p128～p148(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
12	監査役・監査役会、会計監査人						
	予習:	教科書p148～p162(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
13	監査等委員会設置会社、指名委員会等設置会社						
	予習:	教科書p162～p176(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
14	役員等の損害賠償責任						
	予習:	教科書p176～p184(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
15	第1回～第14回の総復習						
	予習:	教科書総復習(所要時間目安:90分)	復習:	理解度確認クイズを解いて、講義のノートをまとめる(所要時間目安:90分)			
その他	特にありません。 ※Gカリ:【選択必修(D)】						